

2017年9月24日（日）メッセージアウトライン「神の解決」Ⅱコリント12：1～10

聖書箇所：Ⅱコリント12：1～10

タイトル：「神の解決」

テーマ：パウロが語った第三の天にまで引き上げられる体験は、誰もができるものではない。

そのような恵みに与りながら、いやそれゆえにパウロには一つの肉体的とげが与えられた。それを取り除いてほしいと願うパウロに神から与えられた解決は何だったのか、神の解決はパウロをどのように変えたか、そして、私たちクリスチャンに何を教えようとしておられるのか、を考えてみよう。

1. パウロがコリント教会にこの手紙を書いた背景

- ①パウロはこれ以前に第一の手紙を書いた。その理由
- ②悔い改めた人もいたが、依然悔い改めない人もいた。
- ③パウロの使徒としての資格を疑い、批判する人々へのパウロの弁明。

2. そんなパウロが語った一つの体験

- ①第三の天にまで引き上げられた体験
 - *だれが
 - *いつ
 - *どのように
- ②第三の天とは何か
 - *旧約、新約での意味の違い
 - *天的言語を聞いた

3. パウロに与えられた肉体のとげ

- ①肉体のとげが与えられた理由
- ②パウロの祈り
- ③主の答え
 - *「わたしの恵みはあなたに十分である」
- ④「神は私たちの祈りにいつも答えて下さるか」という素朴な疑問
 - *答えてくださらない祈りってあるの？
 - *正しくささげられた祈りなのに、願いどおりには答えられない祈りはあるの？
- ⑤神の驚くべき答え（神の解決）

4. 神は私たちの祈りにいつも応えてくださるのかという素朴で重要な疑問

- ①神が応えてくださらない祈りはもちろんある
- ②正しい祈りであるのに願いどおりにこたえられない祈りはあるのか
- ③神の解決法

④神の解決法を受け入れ喜ぶパウロの信仰

5. 結論

- ①パウロを自由にした神の解決法
- ②私たちはどう祈ったらよいのだろうか
- ③小学生の女の子の祈りの例